



平成29年8月2日

お知らせ

資料提供先
山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ

## 特殊車両の指導取締を実施します 違反車両撲滅のため取締を強化

道路を通行する大型トレーラー等の特殊車両については、通行に際し道路管理者の許可が必要であり、悪質な違反者には厳罰化※しています。

山口河川国道事務所では、許可を受けていない、あるいは許可された重量・寸法を超えた車両について山口県警察本部の協力を得て、下記のとおり指導取締を実施します。

【日時・場所】平成29年8月24日(木) 9:30~11:30 <sup>だいどう</sup>台道取締基地  
13:30~15:30 <sup>へた</sup>戸田取締基地  
(別紙参照)

(注:雨天等により中止することがあります)  
平成29年度 第4回目の取締となります。

【協力】山口県警察本部 交通部 交通機動隊

なお、当日の現地取材は可能です。取締結果については後日お知らせします。

※平成26年5月9日に策定された「道路の老朽化対策に向けた大型車両の通行の適正化方針」に基づき、国民の財産である道路を極めて大きく傷める重量超過の悪質違反者には厳罰化を、適正に道路を利用して物流を支える方にはより使いやすくといったメリハリの効いた取り組みを進めています。

国土交通省HP [http://www.mlit.go.jp/report/press/road01\\_hh\\_000420.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000420.html)

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長(管理) <sup>ひの よしひろ</sup>樋野 義周

(担当) 道路管理第一課長 <sup>にしむら ひでゆき</sup>西村 英之

電話番号 (0835)22-5114

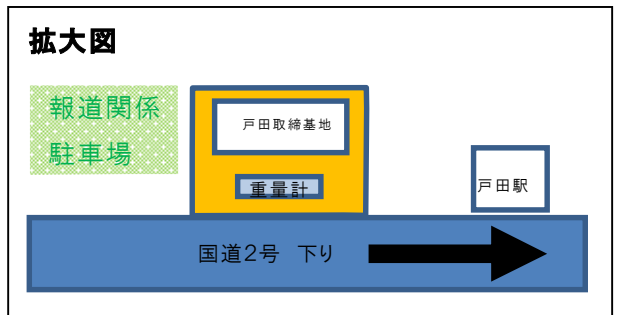
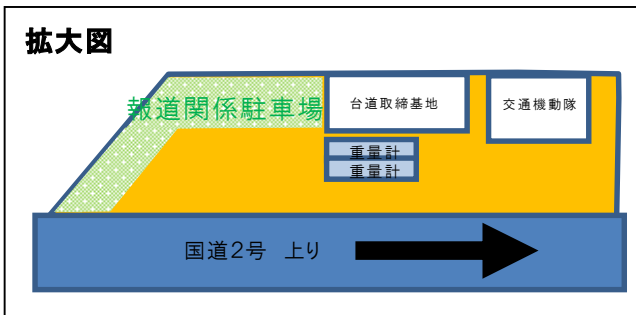
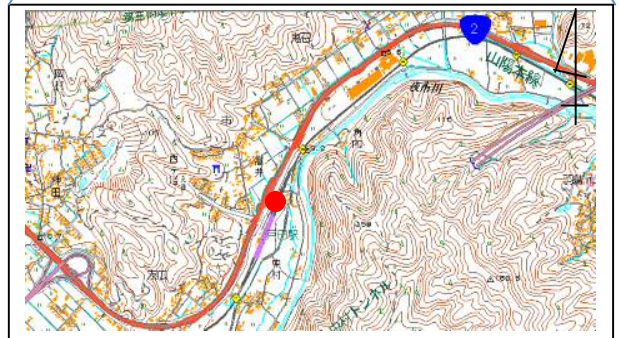
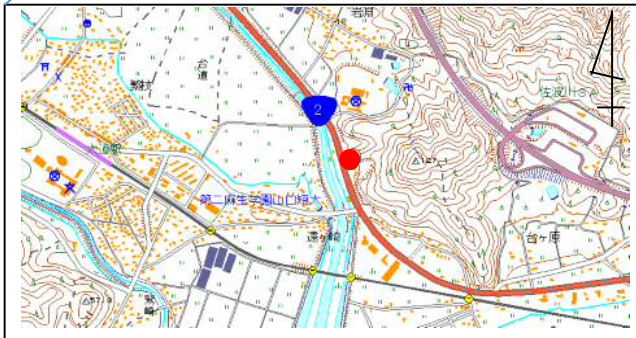
(広報担当) 計 画 課 <sup>こだま そういちろう</sup>児玉 総一郎

位置図



9:30~11:30  
一般国道2号(上り)(防府市台道地内)

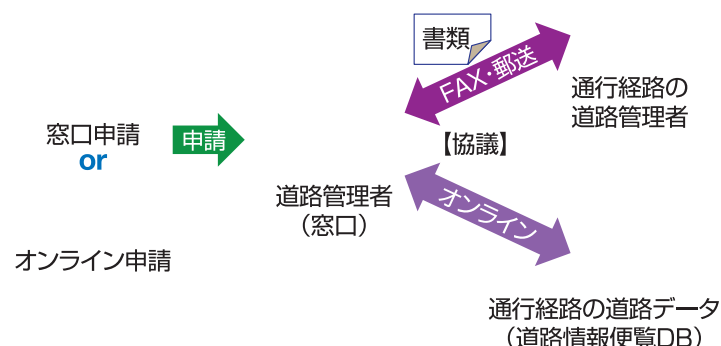
13:30~15:30  
一般国道2号(下り)(周南市夜市地内)



**雨天等により中止する場合について**  
雨天等により中止することがありますが、改めて記者発表は行いませんのでご了承ください。  
取材にあたっては、当日朝、8時30分以降に下記連絡先で電話確認をお願いいたします。  
(連絡先)  
国土交通省 中国地方整備局  
山口河川国道事務所  
道路管理第一課 西村  
電話番号 (0835)22-5114

## 「特殊車両通行許可」申請と許可

- 車両を通行させようとする者(荷主、運送事業者等)またはその代理人(行政書士等)が申請できます。
- 道路管理者(国・地方自治体・高速道路機構等)は、申請された車両の大きさ・重さ等に関して「技術的・物理的な観点」から申請された経路を通行可能か否かの判断(審査)を行います。
- 複数の道路管理者が管理する道路にまたがる申請経路の場合、申請を受け付けた道路管理者(例えば国道事務所)で一括して手続き(他の道路管理者と協議を含む。)を行っています。
- 申請内容を迅速に審査するためにもオンラインでの申請をお願いします。また、国土交通省へのオンライン申請であれば、24時間全国の窓口申請することができ、申請書の提出及び許可証の交付のために窓口に出向く必要はありませんので大変便利です。



### 【ポイント】

- 道路管理者が異なる複数の道路に係る許可の申請をする場合、「協議」に要する実費として手数料が必要。  
(※行政書士に代理申請を依頼する場合には、別途行政書士に支払う報酬が必要となります。)
- 許可期間は車両や貨物の大きさ、重さ及び通行形態(1回の走行のみか、反復的な走行か等)により**最長2年まで**。
- 申請に関する詳細は右記のURLをご参照ください。 <http://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/PR/>

## 「特殊車両通行許可」で気をつけていただきたいこと

通行経路の途中に強度が弱い(旧基準により設計された、又は重量制限違反車両の走行等により損傷した)橋がある場合は許可できないことがあります。

※ただし、迂回ルートによる申請や貨物を分解して積載重量を減らした申請によって許可できることもあります!!

申請から許可まで各道路管理者による審査のために時間を要します。重量物や長大物の輸送依頼をする際は、その期間を考慮した輸送計画を立てて下さい。自動車検査証記載の「最大積載量」「車両総重量」以下の重量でも許可できない場合があります。

## 中国地方整備局【特殊車両に関する全般及び申請に関する問合せ】

機 関 名	住 所	電 話 番 号
松江国道事務所 管理第一課	〒690-0017 松江市西津田2丁目6番28号	TEL 0852-26-2131
広島国道事務所 管理第一課	〒734-0022 広島市南区東雲2丁目13番28号	TEL 082-281-4131

## 特殊車両関係情報サイト

提 供 内 容	提 供 者	U R L
特車申請におけるオンライン申請の紹介	特車運用事務局	<a href="http://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/PR/index.html">http://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/PR/index.html</a>
全 国 の 道 路 規 制 情 報	特車運用事務局	<a href="http://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/kisei/index.html">http://www.tokusya.ktr.mlit.go.jp/kisei/index.html</a>
各 県 ・ 政 令 市 等 の 窓 口	特車運用事務局	<a href="http://www.ktr.mlit.go.jp/road/sinsei/index00000012.html">http://www.ktr.mlit.go.jp/road/sinsei/index00000012.html</a>

荷主・運送関係の皆様へ  
**大型車両の  
適正な通行を!**

**特殊車両通行許可制度**

ご存知ですか?  
**道路法に基づき定められた  
必要な手続きです**





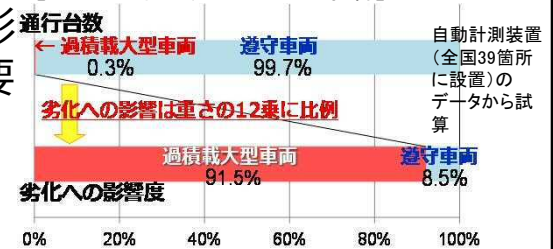
# (参考)悪質な重量制限違反者への告発(レッドカード)について

## 背景

0. 3%の重量を違法に超過した大型車両<sup>※</sup>が道路橋の劣化に与える影響は全交通の約9割を占め、一部の違反車両が道路を劣化させる主要因となっている。

※車両総重量20tを超える違反車両

【図 道路橋の劣化に与える影響】



⇒ 軸重20トン車が道路橋に与える影響は、軸重10トン車の約4,000台に相当

**基準の2倍以上の重量超過の悪質違反者に厳罰化⇒現地取締りで違反を確認した場合は告発(レッドカード)**

## 告発対象者の条件

○車両総重量の一般的制限値(国管理道路は最大27t)を基準とし、下記に該当する場合には、当該総重量違反の事実をもって告発(レッドカード)の対象とします。(基準については、車両制限令第3条並びに車両の通行の許可の手続き等を定める省令第1条及び第1条の2に掲げる表中のうち該当する総重量による)

◆車両総重量が「基準×2」以上の車両

なお、特車通行許可車両は、「基準×2+(許可総重量-基準)」

○無許可のセミトレーラ連結車(バン型)でのレッドカード例

基準×2=54t

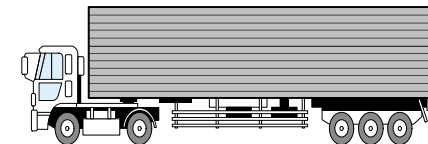
27t

27t

基準=一般的制限値27t(セミトレーラ連結車(バン型)の例)

※車両制限令第3条第2項に定める「特例5車種」以外の車両に係る一般的制限値(基準)は、最大25t(国管理道路の場合)

レッドカード条件:「総重量54t以上」



※なお、車両総重量が基準の2倍に達しない場合であっても、車両総重量違反が現認された場合には、積載物の軽減措置、通行の中止等を命ずるとともに、是正指導等が行われることがあります。また、常習的に違反が行われていることが確認された場合であっても、現行通達に基づいて告発の対象になることがあります。

## 告発による罰則

○道路法104条(無許可)により、100万円以下の罰金等